

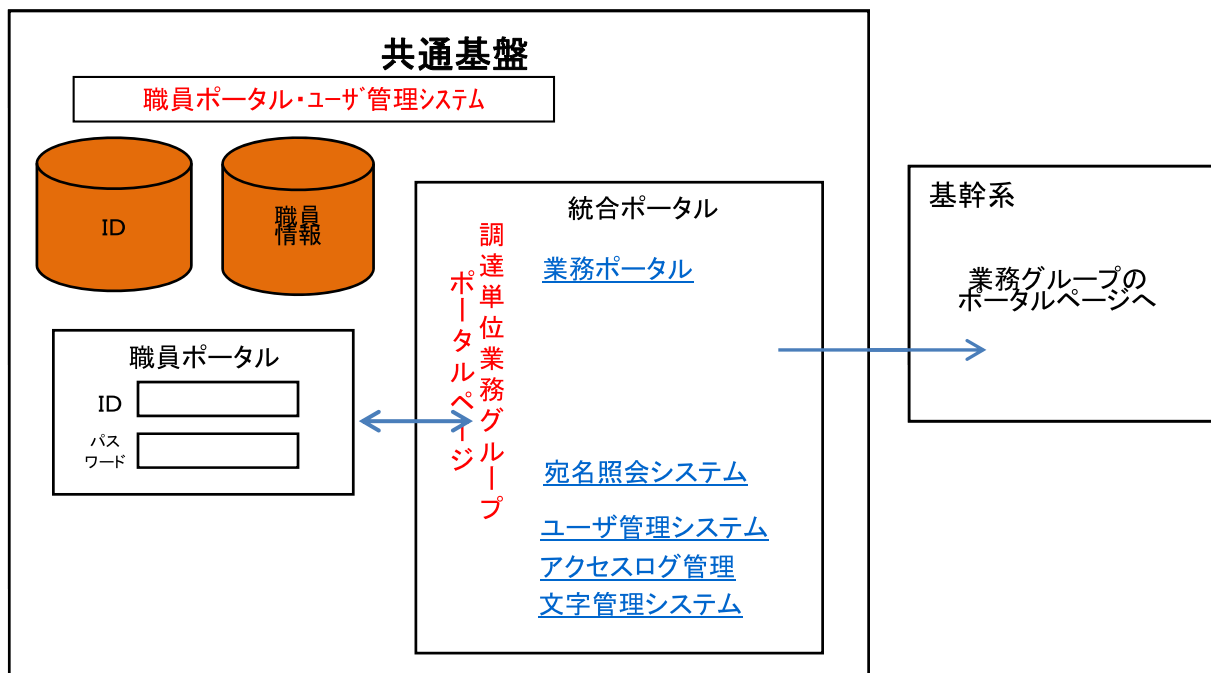
共通基盤システム

職員ポータル基本仕様書

目次

1. システム概要	1
2. 機能一覧	2
3. 機能詳細	3
4. 画面遷移	5
5. テーブル定義	6

1-1. システム概要図



1-2. 機能概要

- ・ 基幹系業務システムの入口とする。
- ・ 共通基盤ユーザ管理システムで管理している、ID、パスワードで認証を行う。
- ・ 統合ポータル画面を提供し、業務システムのポータル画面へ展開
- ・ 各業務システムグループのポータルへは、ユーザIDを引き継ぐ。
 - ※ユーザIDを引き継ぐ手法は別紙1 参照
- ・ ユーザ管理システムへのリンクを提供する。
- ・ ログインの記録をアクセスログとして取得、参照可能とする。
- ・ パスワード変更機能を有する。

項番	機能	概要
1	職員認証機能	ユーザ管理システムで管理しているID、パスワードにより、システムへのログイン認証を行う。
2	統合ポータル機能	各業務システムグループへの入口画面の提供
3	パスワード変更機能	任意にパスワードを変更できる。
4	パスワード変更ガイダンス機能	期限切れが迫ったパスワードの変更を促すガイダンス画面を表示する。
5	アクセスログ採取機能	職員ポータルシステムへのログイン履歴を採取する。
6	アクセスログ照会機能	採取したアクセスログを照会できる。
7	外字反映機能	漢字管理システムで登録した外字を、端末に反映させる機能。

3-1. 職員認証機能

項番	機能内容
3-1-1	ユーザ管理システムで管理している職員ID、およびパスワードを利用し統合ポータルシステムへのログイン認証を行う。
3-1-2	誤ったパスワードを指定された回数以上入力された場合、そのユーザIDの使用を不可とする。 ロックアウト回数、パスワード初期化は、ユーザ管理システムで設定。

3-2. 統合ポータル機能

項番	機能内容
3-2-1	統合ポータルは、各業務システムへのリンク情報を表示する。
3-2-2	統合ポータル画面は、業務システムグループへ画面が展開した後も画面を保持しているため、他業務システムグループへ渡る際には、現在の業務画面を閉じることなく、別な業務画面を表示することが可能。
3-2-3	パスワード変更画面へのリンクを有する。
3-2-4	ログイン中のユーザの氏名を表示する機能を有する。
3-2-5	ユーザ管理、アクセスログ管理システム、宛名管理システム、漢字管理システムへのリンクを有する。
3-2-6	ユーザ管理システムで権限を付与することにより、リンク情報の表示非表示を管理する。

3-3. パスワード変更機能

項番	機能内容
3-3-1	職員が任意にパスワードを変更できる機能を有する。
3-3-2	パスワード変更時は、ユーザ管理システムで設定したパスワードの規則に沿ってパスワード変更チェックを行う。 ・桁数 ・使用可能文字 ・連続文字制限チェック ・同一パスワード使用チェック
3-3-3	パスワード変更時は、現在のパスワード及び新しいパスワードを入力する。

3-4. パスワード変更ガイダンス機能

項番	機能内容
3-4-1	期限切れ14日前に、ユーザに、パスワードの変更を促すガイダンスを表示させ

3-5. アクセスログ採取機能

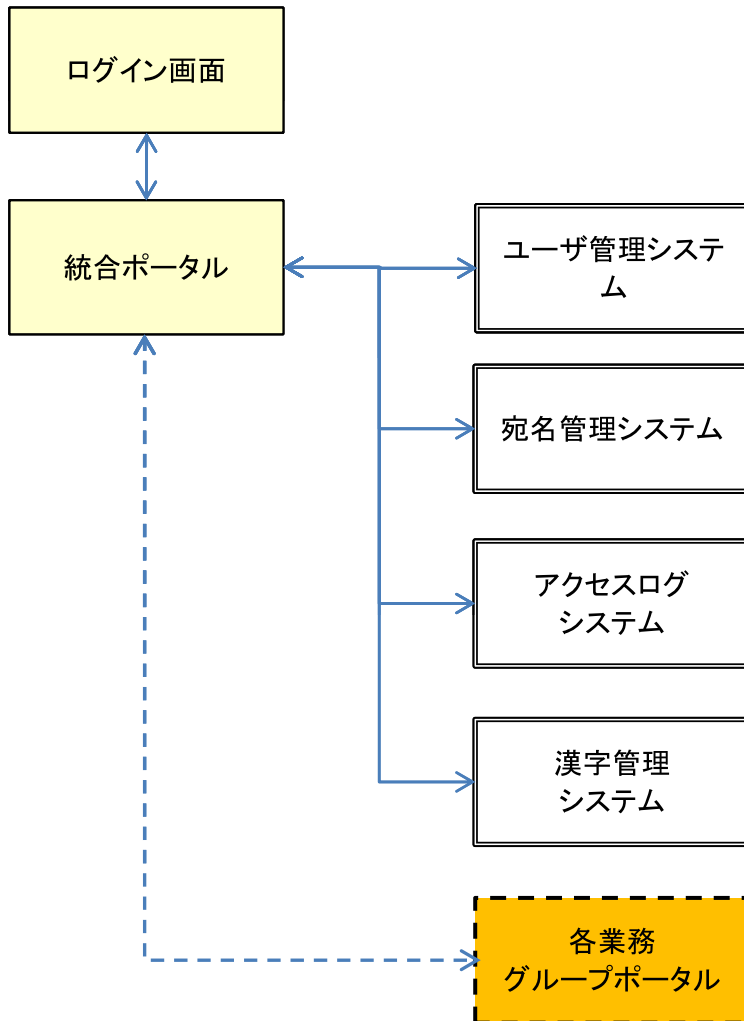
項番	機能内容
3-5-1	職員ポータルシステムの認証時に、システムへのアクセスログを採取する。
3-5-2	アクセスログの採取項目はテーブル定義参照
3-5-3	共通基盤上で動作する、職員ポータル、宛名管理、ユーザ管理、漢字管理システムは共通でアクセスログを採取する。

3-6. アクセスログ照会機能

項番	機能内容
3-6-1	採取したアクセスログを画面で照会する機能を有する。
3-6-2	採取したアクセスログをCSV形式で出力する機能を有する。
3-6-3	アクセスログシステムはユーザ管理システムで権限設定することにより、その機能を限定した職員のみ公開する。
3-6-4	アクセスログを参照する権限は、データを所管する課長に付与する。

3-7. 外字反映機能

項番	機能内容
3-7-1	漢字管理システムで登録した外字を端末に反映させる機能を提供する。 端末反映は各端末ごとに行う。



6-1. アクセスログテーブル定義

6-1-1. 異動ログ (ASLI)

項目名	属性	桁数	説明	ポータル	ユーザ管理	漢字管理	宛名管理
CITY	char	2	町コード	—	—	—	—
HYMD	char	8	異動日	—	○	○	—
HTIM	char	8	異動時間	—	○	○	—
HREN	char	3	連番	—	○	○	—
IUSID	char	10	ユーザID (ログ)	—	○	○	—
ITERM	char	16	端末番号 (ログ)	—	○	○	—
IBAS	char	20	異動場所	—	—	—	—
IDJ1C	char	2	異動事由1	—	—	—	—
IDJ1K	char	40	異動事由漢字1	—	—	—	—
IDJ2C	char	2	異動事由2	—	—	—	—
IDJ2K	char	40	異動事由漢字2	—	—	—	—
GYMN	char	40	業務名	—	—	—	—
NAMEE	char	36	氏名かな	—	—	—	—
NAMEK	char	72	氏名漢字	—	—	—	—
ABAN	char	10	宛先番号	—	—	—	—
SRBAN	char	10	処理番号or世帯番号	—	—	—	—
INEN	char	4	異動年度	—	—	—	—
IBAN	char	20	画面ID	—	○	○	—
PASS	char	10	認可パスワード	—	—	—	—
SIYO	char	50	使用者	—	○	○	—

6-1-2. 照会ログ (ASLS)

項目名	属性	桁数	説明	ポータル	ユーザ管理	漢字管理	宛名管理
CITY	char	2	町コード	—	—	—	—
HYMD	char	8	異動日	○	○	○	○
HTIM	char	8	異動時間	○	○	○	○
HREN	char	3	連番	○	○	○	○
IUSID	char	10	ユーザID (ログ)	○	○	○	○
ITERM	char	16	端末番号 (ログ)	○	○	○	○
SBAS	char	20	照会場所	—	—	—	—
SKBN	char	20	照会処理区分 (1:抽出 2:ファイル出力 3:一覧表 4:一括移動 空白:普通の照会処理)	—	—	—	○
KENS	char	100	検索キー情報	—	—	—	—
GMID	char	10	画面ID	○	○	○	○
GMNM	char	40	画面名	○	○	○	○
GYMN	char	40	業務名	○	○	○	○
NAMEE	char	36	氏名かな	—	—	—	○
NAMEK	char	72	氏名漢字	—	—	—	○
ABAN	char	10	宛先番号	—	—	—	○
SRBAN	char	10	処理番号or世帯番号	—	—	—	○
SNEN	char	4	照会年度	—	—	—	—
SBAN	char	20	起動システム	○	—	—	—
PASS	char	10	認可パスワード	—	—	—	—
SIYO	char	50	使用者	○	○	○	○

○ 採取する項目

別紙1

業務メニューからの引き継ぎについて

共通ポータル業務メニューからユーザIDを引き継ぐ流れを説明いたします。

<送信側>

業務メニューからユーザIDを送信する方法は以下になります。下の記述例の赤字のところは、ユーザや起動するシステムによって変わるところになります。

記述例 1

```
Document. forms (0). USERID. value = '(ユーザID)';  
document. forms (0). action = '(送信先URL)';  
document. forms (0). submit();
```

1行目:ユーザIDの退避 (USERIDという名称のコントロールに退避)

2行目:送信先ページのセット

3行目:データの送信

<受信側>

前述の送信方法で送られてきた送信データ (POSTデータ) は以下の記述にある命令で受け取れます。送信側でセットしたコントロール名称で受け取る形になります。

記述例 2. VBやASPの場合

```
user_id=Request. Form("USERID")
```

記述例 3. JSPの場合

```
user_id=request. getParameter ( 'USERID' )
```